



第 1268 回例会報告

会長挨拶

平成 24年5月 10 日(木)小雨

会長 三村昌暉

掘奉仕理念確立の歴史

“入りて学び、出でて奉仕せよ”

物質的相互扶助から決別し、奉仕理念を確立した初期ロータリーの活動は、例会内活動と例会外活動に分類できます。そして、例会内活動によって高められた心を持って、それぞれのコミュニティに戻り、そこで奉仕活動の実践をするのが理想的なロータリー・ライフです。例会内活動は親睦を前提とした奉仕理念の研鑽、例会外活動は奉仕活動の実践と、明快に区別されていると同時に、まず例会内活動において奉仕理念を研鑽した後に、それぞれのコミュニティにおける例会外活動において、奉仕活動を実践するよう順序づけられていました。

この一連の流れを、「入りて学び、出でて奉仕せよ」と表現しています。

その後、職業奉仕の理念が確定し、対社会的活動が徐々に盛んになり、また、新たな国際的な活動が始まるにつれ、例会外活動を合理的に再編成しようという動きが出てきました。

1927年ロータリーの組織管理の合理化が行われ、実践上または管理上の利便から抜本的に再編成されて、四大奉仕に基づいた委員会構成に変更され、2010年度から新世代奉仕が加わり、五大奉仕となり現在に至っております。

『入りて学び、出でて奉仕せよ』

これは、ロータリー活動の実体を見事に表現した言葉と言えるでしょう。世の中のあらゆる有用な職

業から選ばれた裁量権を持った職業人が、一週一回の例会に集い、例会の場で、職業上の発想の交換を通じて、分かち合いの精神による事業の持続性を学び、友情を深め、自己改善を図り、その結果として奉仕の心が育まれてきます。この例会における一連の活動のことを「親睦」と呼ぶのです。(ゴルフ会や懇親会は親睦活動に参加することであって、ここで述べる親睦とは、毎週一回の定例例会の場で、いかに友情を深めるかを考え実行すること)例会で高められた奉仕の心を持って、それぞれの家庭、職場、地域社会に帰り、奉仕活動を実践します。これがロータリー・ライフです。

◇幹事報告◇

【報告事項】

大荒れ天候とは裏腹に、報告・連絡事項はござ

<p>■ ニコニコ BOX</p> <table> <tr><td>名</td><td>29,000 円</td></tr> <tr><td>累計</td><td>1,069,000 円</td></tr> <tr><td>目標額</td><td>130 万円</td></tr> <tr><td>達成率</td><td>82.0%</td></tr> </table> <p>■ 今週のこぼ</p> <p>行ってきましたバンコク国際大会。 カルヤン・バネルジー会長は言いました。勇気と知恵と汗とお金をだして奉仕活動を頑張りましょう!! 10年後20年後に花開きます 原、長崎、渡邊</p>	名	29,000 円	累計	1,069,000 円	目標額	130 万円	達成率	82.0%	<p>■ 出席報告</p> <table> <tr><td>会員数</td><td>33 名</td></tr> <tr><td>出席対象</td><td>33 名</td></tr> <tr><td>出席者数</td><td>24 名</td></tr> <tr><td>出席率</td><td>78.9%</td></tr> <tr><td>前回修正</td><td>78.9%</td></tr> </table> <p>■ 次回のプログラム</p> <p>5月24日 夜間例会 クラブ奉仕委員会</p>	会員数	33 名	出席対象	33 名	出席者数	24 名	出席率	78.9%	前回修正	78.9%
名	29,000 円																		
累計	1,069,000 円																		
目標額	130 万円																		
達成率	82.0%																		
会員数	33 名																		
出席対象	33 名																		
出席者数	24 名																		
出席率	78.9%																		
前回修正	78.9%																		



いません

【受領文書】

ウイークリー 諏訪 RC 岡谷エコー RC 富士見 RC

世界大会参加報告

世界大会に参加した、原、長崎、渡邊会員を代表して、原会員より参加報告があり、楽しく有意義な世界大会だったとのことでした。

バンコクのおみやげに、おいしいチョコレートをいただき、昼食後にみんなで楽しみました。ありがとうございました。(不思議なことにバンコク土産のチョコレートはイタリア製でした。ひょっとして万国)

餞別は出かける前にいただくものですが、帰国後でも受け付けるそうです。

第 1268 回例会 外部講師卓話

前下諏訪町体協会長 大野栄作

クラブ奉仕委員会

「相撲の話」

大野氏は前下諏訪町体育協会の会長でNPO法人化した下諏訪町の体協を立派に軌道に乗せた大変な力量をお持ちの方であるとともに「下諏訪のスポーツに精通」したかたです。

今日は、体協相撲部の部長でもあられる立場から「相撲の話」をお聞きしました。

○相撲の歴史 お釈迦様の時代に誕生
→ヨーロッパへ伝わり レスリング ボクシング
→アジア 中国 モンゴ 朝鮮半島経由 →出雲大社 諏訪大社へとつながる

○諏訪大社の相撲

御射山 各地方の草相撲 辻相撲 子供相撲が昔から大変盛ん

○雷電と雷電を破った下諏訪出身の力士

雷電は生涯大関 東御町出身 幕内通算勝率96% (ちなみに千代の富士76%曙74%)驚異的な勝率を誇った天下無敵の力士

その雷電を負かした岩ヶ崎 は、下諏訪萩倉出身 岩ヶ崎の生花である萩倉小松家玄関先に記念碑が立っている

○「ふれあい相撲花田場所」

地方巡業による横綱の来訪は、昭和32年 吉葉山一行が山王台にて開催

宿は当時県会議員の小林家

それ以来の横綱の下諏訪訪問が、「ふれあい相撲花田場所」

平成12年 横綱曙一行と諏訪地方の子供50人とのふれあいと花田養護学校の生徒との心のこもった交流地方巡業が行われ体協相撲部が協力をした。

○体協相撲部が協力する下諏訪の相撲

1)少年相撲大会

今年で57回 お舟祭り二の祭りとして開催

2)御射山神事相撲大会

古くからの2歳の子供たちの厄除けと奉納相撲

3)わんぱく相撲大会

青年会議所主催(ロータリークラブ後援)

4)相撲教室

各小学校で 相撲の所作、礼儀作法を指導し体力増強に協力する

○相撲の魅力

負けて悔しくて泣く子もいる、それは当然。観衆が見守る中一段高い処(土俵)で自分の力を試す。こんな緊張感は日常の学校生活の中では味わえないことですから

最後に

今年も少年相撲大会、御射山神事相撲大会、わんぱく相撲大会が諏訪大社八幡山土俵で開催されます。

土俵に立つ孫や子供のため家族そろって応援にきてください。

